

オレンジの輪プロジェクト

## 講演会

# 「注文をまちがえの料理店」

～ まちがえを受け入れ楽しむ、生き方のヒント ～

株式会社大起エンゼルヘルプ 取締役  
一般社団法人注文をまちがえる料理店 理事長

## 和田 行男 氏



認知症の人が働く料理店?!  
それは認知症の社会的理解を深め、  
居場所を作る試みとして大きな注目を浴びた取り組みです。  
まちがいを肯定的に捉え、楽しむことで生まれる  
喜びの連鎖のお話には、生き方のヒントがたくさん。  
人が人として生きることはどういうことなのか、  
一緒に楽しく考えてみませんか。

日時：2022.9.11 (日) 13:00～15:00

会場および参加方法 (定員)

【A】新羽地域ケアプラザ本会場 (40名) 港北区新羽町1240-1

【B】港北公会堂 1号会議室サテライト会場 (40名)  
港北区大豆戸町26-1

【C】オンライン(ZOOM)による個人視聴(100名)  
こちらは、ホームページよりお申し込みください

問合せ：横浜市新羽地域ケアプラザ・コミュニティハウス  
電話 045-542-7207 FAX 045-531-7011

参加  
無料

申込  
方法

【電話】【FAX】【ホームページ】のいずれかの方法にて、  
①氏名 ②連絡先 ③参加方法(A・B・C)をお知らせください。

8月25日(木)より先着順



<https://www.y-kyousei.or.jp/nippa-cpch/>

主催：横浜市新羽地域ケアプラザ・コミュニティハウス 共催：港北区社会福祉協議会

協力：グループホームひかり、新羽地区社会福祉協議会、新羽地区民生委員・児童委員協議会、花の里づくりの会

# 注文を まちがえの 料理店

RESTAURANT OF MISTAKEN ORDERS

「注文をまちがえる料理店」とは・・・  
認知症の状態にある方々が接客する料理店です。  
注文を間違えて覚えてしまうこともあります  
まちがいも受け入れ楽しむ料理店です。  
この取り組みは、認知症の人が外に出るきっかけや、  
生きがいを感じられる居場所を作ると共に、  
認知症への社会的理解を深め、  
結果的に世の中が変わっていく取り組みとして、  
世界から大きな注目を浴びています。



「注文をまちがえるカフェ」  
町田市と連携



「注文をまちがえる料理店  
at たらや工房」



「注文をまちがえる料理店  
at 厚生労働省」

写真・ロゴ提供 一般社団法人注文をまちがえる料理店

## 和田 行男(わだ ゆきお) プロフィール

高知県生まれ。日本国有鉄道の職員から福祉の世界へ転身。特別養護老人ホーム職員などを経て、99年東京都で初めてとなる認知症高齢者グループホームの施設長に就任。2003年より大起エンゼルヘルプでグループホーム、デイサービス、小規模多機能ホームなどを統括しながら2016年「注文をまちがえる料理店」の立ち上げに参画。介護事業の枠組みに捉われないことなく「人として生きることを支援するとはどういうことか」を一貫して追いかける介護福祉士。大ベストセラーとなった『大逆転の痴呆ケア』（中央法規）他著書多数。2012年6月NHK「プロフェッショナル～仕事の流儀～」などテレビ出演、雑誌・新聞連載、メディアや各種研修会・講演会を通じて認知症や介護関連のメッセージを発信している。

## 「注文をまちがえる料理店」講演会 FAX 申込み書

ご記入の上、送信ください。

フリガナ 参加者氏名 (2名まで)		
連絡先	(代表者のみ)	

新羽地域ケアプラザ

FAX:045-531-7011